

授業改善① 必要な情報を読み取る力の育成

(1) 課題の見られた問題例

設問	出題の趣旨	学習指導要領における領域・内容
小国2二 [選択式] <正答率>	目的に応じて、文章と図表を結びつけ、必要な情報を見付けることができるかどうかを見る。 下関市：63.9% 全国：67.4%	[小学5・6年] C読むこと ウ
中数8(1) [短答式] <正答率>	与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができるかどうかを見る。 下関市 53.2% 全国 57.5%	[中学2年] C関数 (1) ア(ア) イ(ア)

(2) 下関市の子供たちの傾向

【ここが苦手】

- ・文章と図表等の複数の資料から、目的に応じて必要な情報を正確に読み取ること

(3) 授業改善のポイント

- ★明確に課題を提示することで、目的意識をもって学習に取り組めるようにする。
- ★課題解決に必要な情報を読み取り、正しい解決方法を判断する学習活動を設定する。

◆前提として…

- ・課題解決に必要な知識・技能は、教師がしっかりと**教える**。
- ・課題解決の場面における児童生徒の**つまずきを想定し**、発問や支援の方法について考える。

◇苦手意識をもつ児童生徒に対しては…

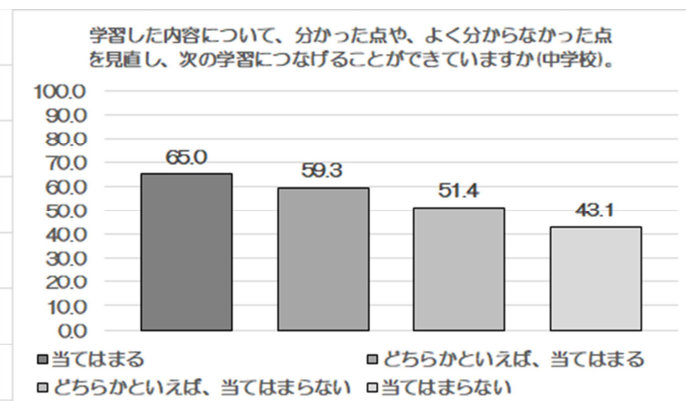
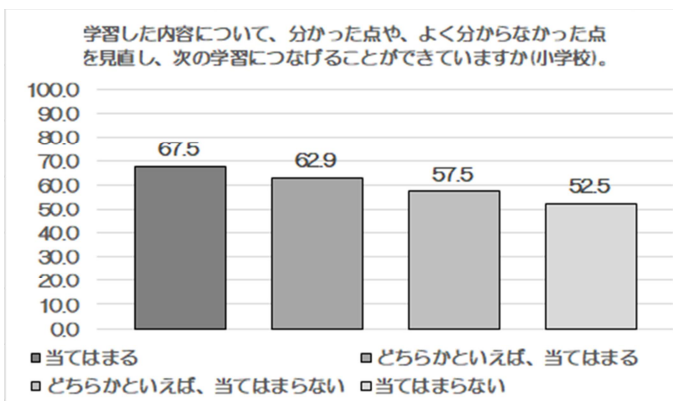
- ・課題解決に必要な知識・技能や、課題解決の見通しについてスモールステップで確認する。
- ・表やグラフ、図等の資料の特徴や傾向等を全体で共有できるようにする。

◇情報を正確に読み取るために…

- ・児童生徒が必要な情報を選択する場面を設定する。
- ・叙述や複数の資料の中から必要な情報について考える場面を設定する。

(4) 振り返りの充実と授業改善

下のグラフは児童生徒質問紙の結果と平均正答率 [国算(数)合算] のクロス集計を行ったものです。学びを振り返り、次の学びへとつなげる児童生徒ほど正答率は高い傾向にあります。



学びの成果を実感し、自己の変容に気付かせることで、よりよい学びへとつなげましょう。

